



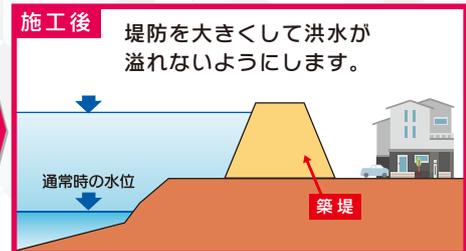
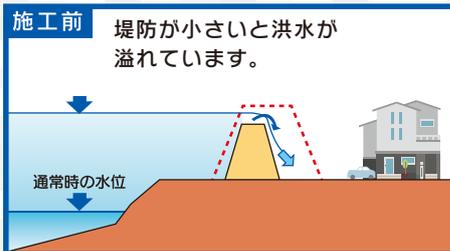
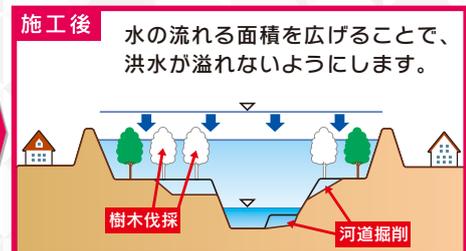
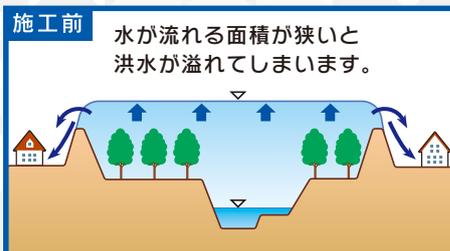
入間川流域緊急治水対策プロジェクト



皆様のご協力で工事を進めています

令和元年東日本台風で甚大な被害が発生した、都幾川、越辺川、入間川においては、国・県・市町が連携し、洪水被害の軽減に向けた取り組みを進めています。川島町角泉地区では、河川敷を掘り下げ、洪水を流すための断面積を大きくし、洪水の水位を下げ、流れやすくする河道掘削工事と、洪水で堤防が壊れたり溢れたりしないよう、必要な幅や高さを確保する築堤工事をあわせて実施し、今月完了しました。皆様のご理解・ご協力ありがとうございました。

入間川流域緊急治水対策プロジェクト MAP



1 川島町角泉地先（河道掘削他工事）



各地の工事の進捗状況は荒川上流河川事務所のホームページからもご覧いただけます。

本プロジェクトで推進中の都幾川、越辺川、入間川の堤防整備工事、河道掘削工事については、早期整備を目指し鋭意施工中です。



戸田市の彩湖・道満グリーンパークにて

2023年3月11日

第34回テレ玉親子ふれあいマラソン大会が開催されました。

大会には親子と一緒に500メートルを走る部門や、10キロ走る一般の部門などに約2200人が参加。ランナーたちは汗ばむ陽気の中、彩湖の美しい景色を見ながら楽しく汗を流しました。



荒川上流河川事務所もブースを出展

防災・減災への取り組みを紹介したほか、来場者にはダムカードを配布しました。



会場の彩湖(荒川貯水池)とは。

彩湖とは、戸田市・さいたま市・和光市・朝霞市・志木市にまたがり、洪水の際に水を貯め込む治水機能と埼玉県や東京都の都市用水を供給する利水機能の両方を兼ね備えた施設です。

彩湖の役割

▶ 首都圏の生活や産業を支える「水がめ」

彩湖は埼玉県や東京都で水道用水や工業用水といった都市用水を安定的に供給するための「水がめ」です。

雨が少なく、荒川の水量が少なくなると取水ができなくなってしまいうため、取水地点である秋ヶ瀬取水堰の上流へ補給することで安定的な取水を可能にしています。

また、このとき彩湖に隣接する「浄化施設」では、高度処理した生活排水を有効利用し、秋ヶ瀬取水堰の下流へ放流することで本来下流に流さなければならない義務放流量（維持流量）の一部を置き換えることができ、その分、堰上流に余裕を生み出すことができます。

このように、2つの施設が連携し、首都圏の生活や産業を支えています。

